

適用規格						
△ 定 格	使用温度範囲	-55 °C ~ 85 °C (注1)(注2)	保存温度範囲	-10 °C ~ 60 °C (注3)		
	使用湿度範囲	相対湿度85%以下 (注2)(注4)	保存湿度範囲	相対湿度70%以下 (注3)(注4)		
	電 圧	AC 60 V	電 流	0.5 A		
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT	
構造	外觀、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電 氣 的 性 能	接触抵抗	20 mV以下、1 mA (DC OR 1kHz)で測定する。	80 mΩ以下 (注5)	○	—	
	絶縁抵抗	DC 100Vで測定する。	500 MΩ以上	○	—	
	耐電圧	AC 200Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—	
機 械 的 性 能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 15.5 N 以下 引抜力 1.55 N 以上	○	—	
	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗:初期からの変化量20mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3 軸方向各 2 時間試験する。		① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。	○		—	
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40 °C、湿度 90~95% 中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗:初期からの変化量20mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐熱性	温度 85 °C 中に 96 時間放置する。		○	—	
	温度サイクル	温度 -55 → +5~+35 → +85 → +5~+35 °C 時間 30 → MAX 5 → 30 → MAX 5 分 を 5 サイクル試験する。		○	—	
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水、48 時間放置する。	① 接触抵抗:初期からの変化量20mΩ以下 ② コネクタの機能を損なう様な腐食等 がないこと。	○	—	
	二氧化硫黄	濃度 25 ppm, 96 時間放置する。 (試験規格: JIS C 60068)		○	—	
	はんだ耐熱性	【リフロー】下記温度プロファイルにて 2 回のリフローを行う。  【はんだごて】こて温度 360 °C はんだ付け時間 5 秒以内 但し、端子に力を加えないこと。	外觀の変形及び端子などに著しいガタの 無いこと。	○	—	
	はんだ付け性	はんだ温度 240±3°C、浸せき時間 3 秒の はんだ付けを行う。		○	—	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
△ 2	DIS-F-004353	KN. SHIBUYA	HT. YAMAGUCHI	09.12.15		
△ 備考	注1. 通電時の温度上昇を含みます。 注2. 使用湿度が80%を超える場合の使用温度範囲は-55~40°Cとします。 注3. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。 注4. 但し結露のないこと。 注5. 嵌合相手のコネクタの電線の導体抵抗は含みません。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	HS. OKAWA	08.03.25
			検 図	HT. YAMAGUCHI	08.03.24	
			担 当	SS. YOSHIDA	08.03.17	
			製 図	SS. YOSHIDA	08.03.17	
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC4-157330-00			
HRS	製品規格表		製品名	FX16-31S-0.5SV		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL575-3402-4-00	△ 1/1	